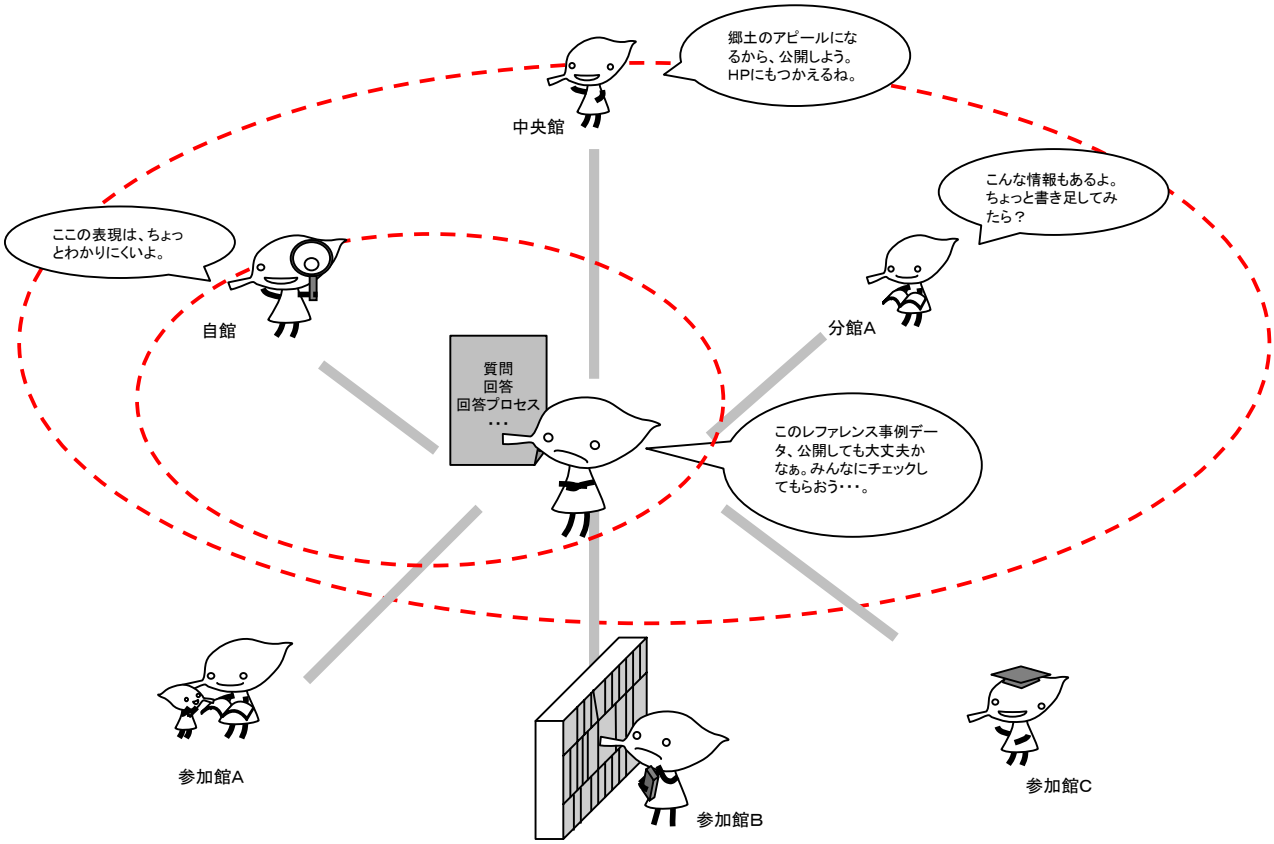
コメント機能の活用方法（データ作成・公開編）

コメント機能は、館内でも、参加館内でも、データの作成・公開、品質向上に、利用することができます。



データの公開前、館内での確認作業の際に利用する

コメントは、「自館のみ参照」で登録されているデータに対しても、付与することができます。

データを、「自館のみ参照」で登録し、自館の他の職員にデータを確認してもらったうえで、「係長確認完了！」といった所定のコメントをつけてもらう。そんな使い方もできます。

データを公開して、品質向上のために利用する

未解決レファレンス事例の情報収集に・・・

例えば、「利用者の人は帰ってしまったけれど、郷土に関する事例だから、もっと情報を収集しておきたい」 といった場合には、レファレンス事例データの「備考」に「ご存知の方がいたら情報をください」といった記述をして公開することで、他館からのコメント付与を促すことができます。

調べ方マニュアルデータの協同作成に・・・

調べ方マニュアルは、常に情報を集め、最新の状態にすることを心がける必要があります。積極的に公開し、「備考」に「未完成ですので情報をください」といった記述をして公開することで、他館からのコメント付与を促すことができます。